

5 資料（調査票）

大仙市の将来のために 令和4年度市民による市政評価 ご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政に対してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、『人が生き 人が集う 夢のある田園交流都市』を将来都市像に掲げ、平成28年度から10年間のまちづくりの基本的指針となる「第2次大仙市総合計画基本構想」を策定し、より市民目線に立った実効性のある取組を推進しています。

この「市政評価」は、市民の皆さまが日ごろ感じていることや、市政に対する要望をお伺いするもので、皆さまからいただいたご回答は、施策の見直しや市民の皆さまとの協働のまちづくりを進めるための大切な基礎資料とさせていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきまして、アンケートにお答えくださいますようお願いいたします。

令和4年4月

大仙市長 老松博行

《回答にあたって》

- ◆このアンケートは、市内にお住まいになっている18歳以上の方の中から無作為(性別、年齢、地域については考慮)に1,000人を抽出させていただき、無記名形式で行います。
- ◆このアンケートは、原則として封筒の宛名にあるご本人がお答えください。やむを得ず、ご本人がお答えできない場合は、ご家族の方(ただし、18歳以上の方)がお答えいただいても結構です。
- ◆ご回答いただいた内容等につきましては、すべて統計的に処理し、個人に関する情報が明らかになることはありません。※宛名ラベル右下の4桁の番号は回答状況を確認するためのものです。
- ◆このアンケートの結果は、後日(秋頃を予定)市のホームページや広報にて公表します。

《回答方法について》

- ◆次のどちらかの方法により、5月27日(金)までに、ご回答いただきますようお願いいたします。

1. 調査票による回答

同封している調査票に直接ご記入いただき、返信用封筒に入れてご投函ください。
(切手は不要です。)

2. インターネットによる回答

次のURLを直接入力いただくか、二次元バーコードを読み込んでいただき、アンケートフォームからご回答ください。

※回答方法の詳細は別紙「インターネット回答方法」をご覧ください。

- ◆ URL

https://s-kantan.jp/city-daisen-akita-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=2581

- ◆ 二次元バーコード



【このアンケートに関するお問い合わせ先】

大仙市 企画部 総合政策課 政策調整班

電話:0187-63-1111(内線233) FAX:0187-63-1119

メール:sougou@city.daisen.lg.jp

1 施策の満足度と重要度について

あなたは、下表の設問項目について、大仙市の取組にどのくらい満足していますか。また、今後、大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であるとお考えですか。

下表の設問項目ごとに、「満足度」と「重要度」について、あなたの考えに一番近い番号を選んで、○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

満足度と重要度		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらでもない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらでもない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
	【記入例】	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
I 魅力ある産業のまちを創ります！ 産業振興・雇用など	① 【農林水産業】 売れる米づくりの推進や複合農業化、6次産業化、通年農業化、担い手の育成、生産基盤の整備等に取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	② 【商工業】 企業誘致や地元企業の規模拡大に対する支援、人材獲得支援、商店街等への支援、創業支援などに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③ 【花火産業構想】 「大曲の花火」ブランドを戦略的に活用し、観光、商工業、農業等幅広い分野にわたる活性化策を展開しています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④ 【観光】 各地の花火大会や祭り、史跡・文化財、温泉、自然等の地域資源を活かした観光振興に取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑤ 【雇用・就労】 雇用・就業支援や資格取得支援、職場見学事業、Aターン希望者への就業支援などに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

大仙市の現状・取組状況

【令和4年4月1日現在】

新規就農者数	H26 157人 → R2 302人
農業産出額	H26 183億8千万円 → R2 230億3千万円
製造品出荷額等	H26 646億9千万円 → R2 727億4千万円
新規雇用創出数※1	H27~R3の累計 684人
新規誘致企業数	H27~R3の累計 11社
創業者数	H27~R3の累計 87人
市内の煙火出荷額※2	H26 7億6百万円 → R2 3億9百万円
観光入込客数※2	H26 263万1千人 → R2 112万4千人
Aターン就職者数※3	H27~R2の累計 437人

※1 雇用助成金交付人数と地域雇用活性化推進事業により新規雇用された人数の合計

※2 新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な減少

※3 Aターン/秋田県へのUターン・Iターン・Jターンの総称

満足度と重要度		満足度					重要度					
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない	
設問項目												
Ⅱ みんなの 元気を応援 します！ 出会い・結婚・ 子育て、健康・ 福祉など	①	【出会い・結婚】 出会いイベントの開催など、男女の出会いの場づくりや結婚祝金、住居取得等への支援などにより地域全体で応援する取組を進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	【子育て】 2歳児からの保育料無償化など、保育サービスの充実や放課後児童クラブの設置、高校生までの医療費助成など、安心して子育てできる環境づくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	【保健・医療】 特定健診・がん検診の受診促進や地域医療体制の充実、予防接種の推進など、よりよい保健・医療体制づくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	【社会福祉】 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉など、安心して暮らせる社会福祉の充実に努めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑤	【社会保障】 国民健康保険、生活保護制度など、皆さまの生活を守る社会保障の充実に努めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑥	【スポーツ】 500歳野球大会の開催、スポーツ少年団への支援、スポーツ施設の充実など、生涯スポーツの推進、スポーツによる地域の活性化に努めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

大仙市の現状・取組状況

【令和4年4月1日現在】

結婚相談会や出会いイベントの提供数※1	H27~R1の累計	100件
不妊治療による出産数	H27~R2の累計	102件
子育てサポート会員登録者数	H27	81人 → R3 84人
放課後児童クラブ実施箇所数	H27	21箇所 → R3 34箇所
特定健康診査受診率※2	H27	39.1% → R2 33.1%
介護予防いきいき隊養成者累計数	H27	106人 → R3 108人
物忘れ相談プログラム体験者数※2	H27	340人 → R3 298人
全国500歳野球大会参加チーム数※1	R1	32チーム
スポーツ合宿実施数※2	H27	15団体 → R3 3団体

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により、R2及びR3年度の実績はなし。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の一部を中止。

満足度と重要度		満足度					重要度					
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない	
設問項目												
Ⅲ 住みよいまちを築きます！ 安全・安心、都市整備など	①	【自然・環境衛生】 緑豊かな自然の保護や環境に優しいまちづくり、ごみの減量化、公害防止など、自然環境保全と衛生環境整備に努めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	【安全・安心体制】 消防・防災体制や雪対策の強化、交通安全の推進、防犯体制の強化など、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	【空き家対策】 所有者に対する助言や指導、空き家バンクを通じた移住希望者への情報提供など、空き家の適正管理と活用に取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	【公共交通】 地域の実情にあわせて循環バスや市民バス、コミュニティバス、乗合タクシーを運行するなど、公共交通の維持確保に努めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑤	【地域情報化】 地上デジタル放送難視聴地域の解消やインターネット環境の整備、FMはなびによる防災・災害情報発信などに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑥	【市街地】 利便性が高く機能的な都市づくりや無秩序な市街地の拡散抑制、中心市街地の活性化などに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑦	【道路・河川】 幹線・生活道路の整備、迅速な道路修繕、橋りょうの長寿命化、国県河川の早期整備要望、内水対策などに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑧	【上・下水道】 浄水場・水道施設や公共下水道の整備など、生活の基盤となる上・下水道等の整備を進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑨	【住環境】 住宅リフォームへの支援、市営住宅や公園・緑地の維持管理など、良好な住環境づくりに取り組んでいます。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

大仙市の現状・取組状況

【令和4年4月1日現在】

自主防災組織の組織率	H26 67.5% → R3 91.5%
地域公共交通利用状況	地域の実情に合わせて6システム 51路線を運行 R2実績 循環バス 11,277人 コミュニティバス 34,450人 乗合タクシー 13,129人
市ホームページ閲覧数	H26 64万9千人 → R3 274万3千人
都市計画道路整備率	H26 59.8% → R3 62.0%
住宅リフォーム支援制度利用件数	H28~R3の累計 2,564件

満足度と重要度		満足度					重要度					
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらとも いえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらとも いえない	2 あまり重要 ではない	1 重要ではない	
設問項目												
IV 豊かな心と想像力を育みます！ 教育、生涯学習、 芸術・文化など	①	【学校教育】 キャリア教育の推進、英語教育の充実、地域住民との交流など、社会で活躍できる子どもの育成を進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	【生涯学習】 ライフステージにあわせた学習活動の提供、生涯学習施設の整備など、生涯を通じて学び、活かせる環境づくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	【芸術・文化】 芸術鑑賞機会の創出や音楽祭の開催、文化財を活用した行事など、芸術・文化を通じた潤いのあるまちづくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	【地域間・国際交流】 宮崎県宮崎市、神奈川県座間市、岩手県宮古市、韓国唐津市との間で多様な交流を行っています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

大仙市の現状・取組状況

【令和4年4月1日現在】

学校生活支援員の配置数	H27 56人 → R3 61人
ALT・CIRの配置数※1	H27 8人 → R3 11人
学校のトイレ洋式化改修率	H27 73.0% → R2 86.7%
異校種間連携実施率※2	H27 90.6% → R3 100.0%
生涯学習事業への参加延べ人数※3	H27 116,772人 → R2 39,577人
芸術文化協会の団体数	H27 245団体 → R3 204団体
国内友好交流都市との交流※3	H27 8回 → R3 2回
自治体間による交流団体数	R3現在 4団体（座間市、宮崎市、宮古市、韓国唐津市）

※1 ALT／外国語指導助手 CIR／国際交流員

※2 異校種間連携／幼保・小中学校・高校・支援学校・大学など異校種による連携。

※3 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の一部を中止。

設問項目		満足度					重要度					
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらでもない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらでもない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない	
V 時代にあった地域社会の維持・活性化、行政運営など	①	【地域活性化】 地域協議会の活動や地域予算の充実、自治会活動への支援など、住民主体のまちづくりを応援しています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	【移住・定住】 移住コーディネーターの配置、無料職業紹介所の設置など、移住やAターンの促進と定住に向けた環境づくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	【市民協働】 ボランティアやNPOなどの市民が主体となった活動への支援や、ふるさと納税制度を通じた大仙ファンの創出など、協働のまちづくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	【男女共同参画】 男女共同参画に関する講座や女性活躍応援講座の開催など、男女の隔てなく誰もが活躍できる社会づくりを進めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑤	【行財政運営】 市職員数の適正化、財政の健全化、組織機構改革、公共施設の見直しなど、効率的かつ効果的な行財政運営に努めています。	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

大仙市の現状・取組状況

【令和4年4月1日現在】

地域枠予算（市民主導型）活用数※1	H27 73件 → R2 59件
地域おこし協力隊員数	H27～R3の累計 8人
本市への移住者数※2	R2～R3の累計 787人
本市への移住相談件数	H28 42件 → R3 137件
市職員数	H27 992人 → R4 834人
ふるさと納税寄付額	H27 901万3千円 → R3 2億6千873万円
財政力指数※3	H27 0.342 → R2 0.354
将来負担比率※4	H27 136.9% → R2 108.3%
全会計市債現在高	H27 991億7千5百万円 → R2 877億9千4百万円

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が低迷。

※2 R2年度から移住者の定義を見直し。

移住者：大仙市への転入者の内、転入後5年以上大仙市へ住む意思のある定住希望者

※3 財政力指数／地方公共団体の財政力を示すもの。数値が高いほど財政力が強いことを示す。

※4 将来負担比率／市が将来負担を予定する負債の大きさを示すもの。400%超で早期健全化団体に該当。

2 今後、さらに推進すべき取組について

問1 あなたが「産業分野」で、さらに推進すべきであるとする取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 農業の担い手確保、育成 | 2. 農業生産基盤の整備 |
| 3. 稲作・畑作等複合経営の推進 | 4. 農産物の6次産業化 |
| 5. 畜産業、林業、水産業の振興 | 6. 地域商業の活性化 |
| 7. 企業誘致の強化 | 8. 中小企業への支援 |
| 9. 若者の起業支援 | 10. 花火産業の振興 |
| 11. 特産品の振興 | 12. 魅力ある観光地づくり |
| 13. 雇用・就労への支援 | 14. 外国人を含む観光誘客の推進 |
| 15. その他() | |

問2 あなたが「出会い・結婚・子育て分野」で、さらに推進すべきであるとする取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 結婚を応援する環境づくり | 2. 結婚相談会・出会いイベントの開催 |
| 3. 妊娠、出産、育児を応援する環境づくり | 4. 健診や相談等の母子保健事業の充実 |
| 5. 妊娠中から切れ目のない子育て支援 | 6. 子育て支援サービスの充実 |
| 7. 保育ニーズに対応した受入体制の整備 | 8. 夜間・休日保育の充実 |
| 9. 子育てに関わる経済的負担の軽減 | 10. 放課後児童クラブ・子供教室の充実 |
| 11. 虐待防止対策の実施 | 12. ワーク・ライフ・バランスの推進 |
| 13. その他() | |

問3 あなたが「健康福祉・スポーツ分野」で、さらに推進すべきであるとする取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. からだの健康づくりの推進 | 2. こころの健康づくりの推進 |
| 3. 地域医療体制の整備 | 4. 病気予防体制の充実 |
| 5. 地域住民による支え合い体制の構築 | 6. ひとり親家庭への福祉の充実 |
| 7. 地域包括ケアの推進 | 8. 生活支援サービスの充実 |
| 9. 介護サービス基盤等の整備 | 10. 障がい者福祉サービスの充実 |
| 11. 社会保障制度の周知 | 12. 生活保護制度の適正な実施 |
| 13. スポーツ活動への支援 | 14. スポーツ環境の整備 |
| 15. その他() | |

問4

あなたが「環境・安全分野」で、さらに推進すべきであるとする取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 自然環境の保全 | 2. 再生可能エネルギー導入の推進 |
| 3. 交通安全、防犯体制の強化 | 4. 交通弱者への福祉施策の推進 |
| 5. 消費者トラブル対策 | 6. 消防団員の確保 |
| 7. 地域の防災体制の整備 | 8. 水害対策設備の整備 |
| 9. 除排雪体制の充実 | 10. 消融雪施設の整備 |
| 11. 空き家の管理と利活用の推進 | 12. 廃棄物の排出抑制・適正処理 |
| 13. 河川とその周辺環境の保全・整備 | 14. 公園・緑地の整備、緑化の推進 |
| 15. その他() | |

問5

あなたが「都市基盤分野」で、さらに推進すべきであるとする取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 主要道路網・幹線道路の整備促進 | 2. 生活道路の整備 |
| 3. 道路・橋りょうの維持管理 | 4. 駅舎、駐車場の整備・維持管理 |
| 5. 地域や生活の実情に即した公共交通の整備 | 6. 計画的な市街地整備 |
| 7. 住宅環境の整備 | 8. 住宅耐震化率向上の推進 |
| 9. 市内の情報網、通信網の整備 | 10. 地域情報化の推進 |
| 11. 安全で安定した水道水の供給 | 12. 下水道施設の整備 |
| 13. 下水道未普及地区の解消 | 14. 水道事業の適正な実施 |
| 15. その他() | |

問6

あなたが「教育・交流分野」で、さらに推進すべきであるとする取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 生きる力を育む学校教育の推進 | 2. 学校と地域の交流・連携 |
| 3. 家庭教育の推進 | 4. 学校施設の整備 |
| 5. ふるさと教育の推進 | 6. 特別支援教育の充実 |
| 7. 生涯学習支援体制の充実 | 8. 学びを生かす生涯学習の推進 |
| 9. 生涯学習の機会拡大・情報発信 | 10. 芸術、文化活動の振興 |
| 11. 文化財の保護保全・整備と活用 | 12. 非核平和の啓発 |
| 13. 他自治体との連携・交流 | 14. 国際交流の促進 |
| 15. その他() | |

問7

あなたが「地域活性化・市民との協働・行政運営分野」で、さらに推進すべきであると考え
る取組はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 地域資源の掘り起こしと活用の推進 | 2. 地域活動の情報発信 |
| 3. 行政への市民参加の機会拡大 | 4. 自治組織づくり、自治会活動への支援 |
| 5. 地域独自の活性化への支援 | 6. 小規模集落・高齢化集落への支援 |
| 7. 移住・定住への支援 | 8. 若者が活躍できる環境づくり |
| 9. 男女共同参画社会の推進 | 10. 事務組織の見直しと職員資質の向上 |
| 11. 行政情報の提供と公開 | 12. 効果的・効率的な行政運営 |
| 13. 利用状況等にあわせた公共施設の見直し | 14. 公文書館の利用促進 |
| 15. その他() | |

3 市の情報発信や行政サービスのデジタル化について

市では「行かなくても済む『市役所』」を目指し、情報発信や行政サービスのデジタル化を進めています。その一環として、令和4年には窓口での手数料支払いのキャッシュレス化やオンライン申請による各種証明書の送付サービスを導入する予定としており、今後も様々なサービスのデジタル化を進めることとしています。このデジタル化の推進に関し、市民の皆さまのご意見をお伺いします。

問1

市では様々な方法で市政情報を発信していますが、あなたがこの情報を入手するため主に利用している手段は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 市広報「だいせん日和」 | 2. コミュニティFM「FMはなび」(ラジオ) |
| 3. 市公式SNS(LINE、Facebook等) | 4. 市ホームページ |
| 5. 市役所の窓口(支所等を含む) | 6. 家族や知人からの口コミ |
| 7. その他() | |

問2

あなたにとって問1の情報入手手段は利用しやすいと思いますか。(情報入手のしやすさ) あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ある程度そう思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問3

あなたにとって市のサービスは利用しやすいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. ある程度そう思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問4 あなたは、今後行政サービスのデジタル化が進むことで、市が行っているサービスがどのように良くなることを期待しますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

1. 市役所に行かなくてもオンラインで手続きができる
2. 各種相談をオンライン(メールやウェブ相談など)で行うことができる
3. 市役所窓口でキャッシュレス支払いができる
4. 市役所窓口での申請などが簡単で分かりやすくなる
5. 自分に必要な市の情報がアプリやメールなどで入手できる
6. 市が保有するデータ(人口や各種調査結果など)をウェブ上で入手・利用できる
7. 災害発生時の緊急情報などを迅速かつ正確に入手できる
8. その他()

4 あなたが思う大仙市について

問1 あなたが現在大仙市に住んでいる経緯はどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. 生まれてからずっと住んでいる
2. 市外に住んだことがあり、家族、仕事などの理由で引っ越して来た
3. 市外に住んだことがあり、自分の意志で引っ越して来た

問2 大仙市は、住みやすいまちだと思いますか。あなたの考えに一番近い番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい |

問3 これからも大仙市に住み続けたいと思いますか。あなたの考えに一番近い番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい | 2. 市内の別の場所へ移りたい |
| 3. 市外に移りたい | 4. 住み続けたいが、移らざるを得ない |

次のページからは、市が行っている個別の事務事業に対して、市民の皆さまから評価・要望等をお伺いするアンケート調査です。

ご自身に直接関係がないと思われる設問もあるかもしれませんが、市民の皆さまのご意見を幅広く伺い、今後の事業の参考とさせていただきますので、可能な限りすべての設問にお答えくださいますようお願いいたします。

テーマ1 市所有温泉施設について

市では、市民の皆さまの健康増進や市外からの交流人口拡大を図るため、市内に7つの温泉施設を設置しています。

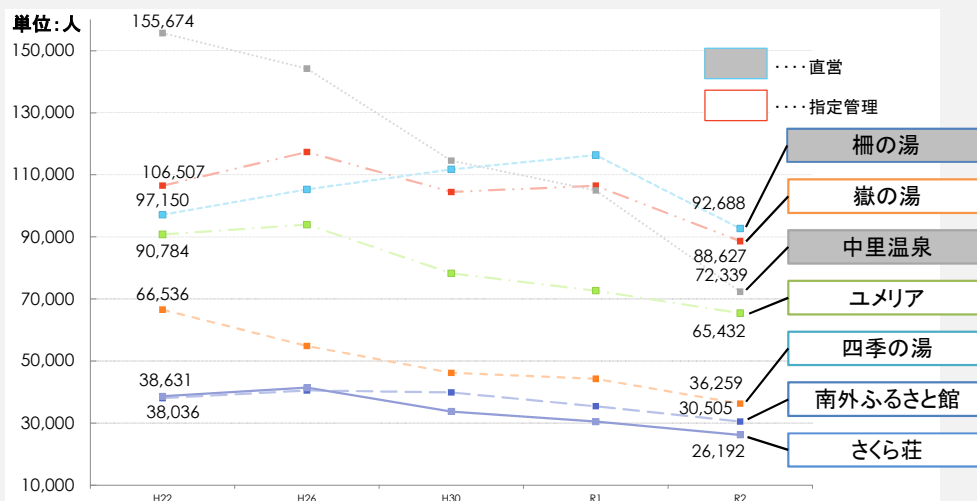
この調査では、市民の皆さまの市所有温泉施設に対するご意見を伺い、今後の運営改善や将来的なあり方などを検討していくための参考とさせていただきます。



【市温泉施設の現状】

- 7施設のうち、2施設は市直営、5施設は指定管理者（うち2施設は第三セクター）により運営。
- 昨今の人口減少の進行やニーズの変化等により利用者が年々減少。特にここ1～2年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により激減。
- 温泉施設運営費として年間約1億円を市が負担。（指定管理料等）
- 施設の経年劣化に伴い、上記の1億円とは別に修繕費等がかさんでいる状況。今後、大規模な改修や建て替え等が必要となり、多額の負担が生じる見込み。

【利用者数の推移】



問1

市内外を問わず温泉施設(入浴、宴会、宿泊などで)をどのくらい利用していますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2、3回程度 |
| 3. 週に1回程度 | 4. 月に2、3回程度 |
| 5. 月に1回程度 | 6. 年に数回程度 |
| 7. 年に1回程度 | 8. ほとんど利用しない |
| 9. 利用したことがない | 10. その他() |

問2

温泉施設の主な利用目的は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 日帰り入浴 | 2. 宴会、レストラン等での飲食 |
| 3. 宿泊 | 4. 利用しない |
| 5. その他() | |

問3

よく利用する、あるいは利用したことのある温泉施設はどこですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. かみおか温泉 嶽の湯(神岡) | 2. 西仙北ぬく森温泉 ユメリア(西仙北) |
| 3. 八乙女温泉 さくら荘(中仙) | 4. 協和温泉 四季の湯(協和) |
| 5. 松木田温泉 南外ふるさと館(南外) | 6. 史跡の里交流プラザ 柵の湯(仙北) |
| 7. 中里温泉(太田) | 8. 大仙市内の他の温泉() |
| 9. 大仙市外の他の温泉() | 10. 特になし |

問4

温泉施設を利用するうえで最も重視することは何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 利用料金 | 2. キャンペーンやイベントなど |
| 3. 自宅からの距離、行きやすさ、無料送迎 | 4. 施設の雰囲気、居心地の良さ |
| 5. お風呂の種類や泉質、サウナ等の設備 | 6. 従業員の接客サービス |
| 7. レストランのメニュー、宴会のプラン | 8. 宿泊プラン、宿泊部屋 |
| 9. その他() | |

問5

今後、市の温泉施設経営の合理化を進めた場合、施設の統廃合、設備の縮減、利用料金や営業形態の見直し等を実施する可能性があります。そのような場合でも維持・確保して欲しいと思うことは何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。**(○は2つまで)**

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 利用料金 | 2. お風呂の種類やサウナ等の設備 |
| 3. 温泉施設の数 | 4. レストランや売店、宴会などの営業形態 |
| 5. 宿泊機能 | 6. その他() |

問6

市所有温泉施設は大仙市内にいくつあればよいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。**(○は1つ)**

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1. 現状(7つ)より多く | 2. 現状(7つ)のまま |
| 3. 3つ程度(中央、東部、西部などの地域に1つずつ) | 4. 大仙市内で1つ |
| 5. 市所有の温泉施設は必要なし | 6. その他() |

問7

市所有温泉施設に関して、ご意見やご提案などがありましたら、ご記入ください。**(自由記述)**

テーマ2 SDGsについて

SDGsは、世界が直面する様々な問題をみんなで協力して解決していくため、2015年に国連で採択された「世界共通の目標」です。2030年までの達成を目指し、17の目標(ゴール)と169の達成基準(ターゲット)が設定されており、私たち一人一人が「自分のこと」として考え、行動していくことが求められています。

市では、総合計画をはじめとする各種計画にSDGsの考え方を取り入れながら、それらの計画を着実に進めていくとともに、市民の皆さまにSDGsへの理解を深めていただきながら、市全体で取り組んでいくため、市広報やホームページで特集を行っています。

この調査では、市民の皆さまのSDGsに対する認知度や取組状況などを伺い、今後、さらにSDGsを推進していくための参考とさせていただきます。



SDGsの17の目標には、福祉・教育・ジェンダー・環境・経済・インフラなど、あらゆる分野の目標が設定されています。
詳細につきましては別紙をご覧ください。

問1 あなたはSDGsという言葉を知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. 内容を含めて知っている。
2. 内容はわからないが、言葉は知っている
3. 知らない

問2 あなたはSDGsについて関心がありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. ある
2. ややある
3. あまりない
4. ない

問3 あなたはSDGsを意識して、日常で何らかの取組を行っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. 積極的に取り組んでいる
2. ある程度取り組んでいる
3. 取り組んでいないが、今後取り組みたい
4. 取り組んでいないし、今後取り組む予定もない

問4

SDGsの17の目標のうち、次のことについてどのようにお考えですか。**1~17**のあてはまる欄に○をつけてください。

- (1) 取り組んでいる、または取り組みたいと考えている目標 **(○はいくつでも)**
- (2) 関心がある目標 **(○は5つまで)**
- (3) 重要だと思う目標 **(○は5つまで)**

	(1)	(2)	(3)
【記入例】	(○はいくつでも) 取り組んでいる、または 取り組んでいみたいと 考えている目標	(○は5つまで) 関心がある目標	(○は5つまで) 重要だと思う目標

◆SDGs17の目標

1.	貧困をなくそう			
2.	飢餓をゼロに			
3.	すべての人に健康と福祉を			
4.	質の高い教育をみんなに	○		
5.	ジェンダー平等を実現しよう			
6.	安全な水とトイレを世界中に			
7.	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	○		
8.	働きがいも経済成長も	○		
9.	産業と技術革新の基盤をつくろう			
10.	人や国の不平等をなくそう			
11.	住み続けられるまちづくりを	○		
12.	つくる責任つかう責任			
13.	気候変動に具体的な対策を			
14.	海の豊かさを守ろう			
15.	陸の豊かさも守ろう			
16.	平和と公正をすべての人に	○		
17.	パートナーシップで目標を達成しよう			

問5

SDGsを推進していく上での課題は何だと思えますか。あてはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 社会的な認知度が高まっていない | 2. SDGsへの理解度が低い |
| 3. 何から取り組んでいいかわからない | 4. 取り組むためのノウハウがない |
| 5. 取り組むことによるメリットがわからない | 6. その他() |

テーマ3 男女共同参画について

市では、男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会の実現に向け、平成17年10月に「大仙市男女共同参画プラン」を策定し、男女共同参画に関する様々な取組を総合的かつ計画的に実施してきました。

令和2年度からは「第3次大仙市男女共同参画プラン」のもと、「誰もがイキイキと『ともに輝く男女共同参画のまち』」を目指して、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進、DVやあらゆるハラスメントの防止、性的マイノリティに対する理解促進など、様々な取組を実施しています。

この調査では、市民の皆さまから男女共同参画に関するお考えやご意見を伺い、今後、さらに男女共同参画を推進していくための参考とさせていただきます。

問1

あなたは、男女共同参画に関する次の言葉を知っていますか。1～6のあてはまる欄に○をつけてください。(○は1つずつ)

		言葉も内容も 知っている	言葉は知っているが 内容は知らない	言葉も内容も 知らない
	【記入例】	○		
1.	「男女共同参画社会」 男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会			
2.	「ワーク・ライフ・バランス」 「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動などの「仕事以外の生活」との調和をとり、どちらも充実させる働き方・生き方			
3.	「ポジティブ・アクション」 男女間の格差を解消するために行う自主的かつ積極的な取組み			
4.	「ジェンダー」 生物学的性別ではなく、社会的・文化的な役割の違いによってつくられる性差			
5.	「LGBTQ」 レズビアン(L)、ゲイ(G)、バイセクシュアル(B)、トランスジェンダー(T)、クエスチョニング(Q)の頭文字をとった、性的少数者を表す言葉の一つ			
6.	「デートDV」 婚姻関係にない交際相手からの暴力			

問2

あなたは、次のような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。**1~7**のあてはまる欄に○をつけてください。(○は1つずつ)

	優遇されている方が男性の方	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	優遇されている方が女性の方	わからない
【記入例】			○			
1. 家庭						
2. 職場						
3. 学校教育の場						
4. 政治の場						
5. 法律や制度上						
6. 社会通念・慣習・しきたりなど						
7. 自治会・町内会などの地域活動						

問3

あなたは次の考え方をどう思いますか。**1~3**のあてはまる欄に○をつけてください。

(○は1つずつ)

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらとも言えない(わからない)	どちらかといえば反対	反対
【記入例】		○			
1. 「男性は仕事、女性は家庭」					
2. 結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもどちらでもよい					
3. 結婚をしたら子どもを持つべきである					

問4

あなたの家庭では、家事や育児、介護等をどのように分担していますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 女性が行っている | 2. 女性が主で男性は手伝う程度 |
| 3. 男性が主で女性は手伝う程度 | 4. 男性が行っている |
| 5. 男女とも同じように行っている | 6. どちらか手の空いている方が行っている |
| 7. その他() | |

問5

「現在、会社等に勤務されている方」にお聞きします。あなたの職場における男女共同参画や女性活躍に関する状況について教えてください。あてはまる番号に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 募集や採用の条件における男女差が少ない
2. 賃金や昇給における男女差が少ない
3. 能力評価や昇格における男女差が少ない
4. 管理職の登用における男女差が少ない
5. 業務内容や業務分担における男女差が少ない
6. 育児や介護のための休暇を取得しやすい
7. 男性が育児や介護のための休暇を取得しやすい
8. 女性が働きやすい職場環境である

問6

男女共同参画社会を実現するために、今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

1. 法律や制度の面で見直しを行う
2. 女性を政策決定の場に積極的に登用する
3. 民間企業や各種団体などの管理職に女性の登用が進むよう支援する
4. 職場における男女の均等な取扱いについて周知徹底する
5. 男性の育児や介護、地域活動への参画を促進する
6. 女性の働く場や機会を増やしたり、従来女性の就労が少なかった分野などへの女性の進出を促すため、職業教育や職業訓練を充実する
7. 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など働き方の見直しを進める
8. 子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する
9. 子育てや介護などでいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する
10. 子育てや高齢者のための施設・サービスを充実する
11. 学校教育や社会教育・生涯教育の場で男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する
12. 女性や男性の生き方に関する情報提供や交流の場、相談、教育などの機会を充実させる
13. ハラスメント・暴力の防止対策や被害者への支援を充実させる
14. 広報やパンフレットなどで、男女の平等と相互の理解や協力についてPRする
15. その他()

■あなたご自身のことについてお伺いします。

- あなたの性別を、次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 男性	2. 女性	3. 無回答
-------	-------	--------

- あなたの年齢を、次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 18・19歳	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳
5. 50～59歳	6. 60～64歳	7. 65～69歳	8. 70～74歳
9. 75～79歳	10. 80歳以上		

- あなたの居住地域を、次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 大曲地域	2. 神岡地域	3. 西仙北地域	4. 中仙地域
5. 協和地域	6. 南外地域	7. 仙北地域	8. 太田地域

- あなたの同居の家族構成を、次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 単身世帯	2. 夫婦世帯	3. 二世帯世帯
4. 三世帯世帯	5. その他()	

- あなたは現在結婚していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 結婚している(事実婚等を含む)	2. 独身(離婚・死別含む)
--------------------	----------------

■自由意見

今回のアンケートの内容に関わらず、市政に関してご意見やご提案などがありましたら、ご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたこの調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**5月27日(金)まで**に、切手を貼らずに、ご投函くださいますようお願いいたします。